

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和7年12月15日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
一般社団法人 喜多医師会	
企画名	
第22回市民健康フォーラム	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
商業施設等へのポスター掲示および大洲市・内子町住民への回覧板各戸配布によるチラシの配布、地元CATVでの事前周知・開催当日の現地の様子をニュース放送、等	
当日の実施内容について	
日時(期間)	令和7年11月1日(土)
実施場所	大洲市総合福祉センター4階多目的ホール
参加人数	90人
具体的な実施内容：当会が毎年、健康教育活動の一環として開催する「市民健康フォーラム」において、今回は大洲喜多在宅医療・介護連携事業における在宅緩和ケア普及啓発を目的とし、大洲・喜多地区の住民を対象に講演会を開催した。講演では、テーマを「いただいた命、あなたはどのように生き切りたいですか?～知って得する緩和ケアのすすめ!」と題し、松山ベテル病院院長の中橋 恒先生に講演頂いた。	
効果について(アンケートの結果など)	
<p><参加者アンケートより抜粋></p> <ul style="list-style-type: none">・緩和ケアは事前に準備すること、人生会議をしていくこと等、家族にどのタイミングで話し合いをすべきか、難しいと思いましたので、今日の講演会でどのように介入していくべきか、とても勉強になりました。・緩和ケアとは終末期ケアだと思っていた。治療で延命できる間に自分の人生を生ききると少し緩和ケアに好感を感じた。・大洲市でも在宅で緩和ケアのチームが活動されていることを知り、少し安心です。	
その他報告	
本地区の在宅緩和ケア事業の活動について少しは周知する事が出来たが、今後も普及啓発が必要と思われた。	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい ・ <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
 - 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

第22回

市民健康フォーラム

いただいた命、
あなたはどのように
生き切りたいですか？

～知って得する緩和ケアのすすめ！～

入場 無料

日時 令和7年
11月1日(土)
14時 開演

場所
大洲市総合福祉センター
4階 多目的ホール

主催：一般社団法人喜多医師会 / 後援：大洲市、内子町

※フォーラムに関するお問い合わせは 喜多医師会事務局 TEL.0893-25-3090

講師
松山ペテル病院 院長
中橋 恒 先生 (なかはし ひさし)
名誉博士 日本ホスピス緩和ケア協会 常任理事
愛媛県がん対策推進委員会委員
愛媛県がん緩和ケア推進協議会 代表

座長
喜多医師会副会長
井関 貞文
開会の挨拶
喜多医師会会長
大久保 博忠
司会
喜多医師会理事
こじま 内科 院長
小島 直彦

